

資料 2

令和元年10月8日
総合政策部企画政策課

第2期三木市創生計画の 方向性及びKPI検討資料

令和元年10月8日

三 木 市

1 方向性について① <方針と基本的な考え方・案（新旧対照表）>

協議事項：第2期創生計画案の、「方針」と「基本的な考え方」**（太枠内）**）

新（第2期創生計画案）	旧（第1期創生計画）	
<p>【方針】 案「誇りをもって暮らせるまち三木」</p> <p>【基本方針】</p> <p>①人口万5人の実現に向け、三木市の地域資源を活かし、人口減少対策に特化した施策</p> <p>②2030年までの15年計画 →2030年に社会増減0 →2040年に出生率1.8</p>	<p>【方針】 「暮らしの豊かさを実感し、いつまでも住み続けたいまち」</p> <p>【基本方針】</p> <p>①人口5万人の実現に向けて重点的・戦略的に絞り込み、三木市の特性を活かした施策</p> <p>②2030年までの15年計画 →2030年に社会増減0 →2040年に出生率1.8</p>	
<p>【基本的な考え方】＝柱</p> <p>①安心して働く環境を創る 三木市の歴史や自然を生かしながら新たな時代を切り開く仕事を創り、安心して働くことができるまちをめざします。</p> <p>②未来へ続く希望を創る 男女の出会いや子育てがしやすい環境を創ることで、結婚や出産しやすいまちをめざします。</p> <p>③生涯活躍のまちを創る いつまでも働き、学び、支え合える環境を創ることで、誰もが生涯活躍しながら暮らすまちをめざします。</p> <p>④持続可能なまちを創る 三木の魅力に磨きをかけ、県や近隣市町村等と連携を図ることで、未来へつながる持続可能なまちをめ</p>	<p>【基本的な考え方】</p> <p>①若者にとって魅力があり、働き続けられる仕事をつくる。</p> <p>②男女の出会いの場を設けるとともに、子育てしやすい環境をつくり結婚や出産を促進する。</p> <p>③人口減少のカーブを緩やかにしつつ世代間のバランスのとれたまちをつくる。</p> <p>④人口減少の中で暮らしの質を低下させず、今住んでいる人やこれから生まれてくる子どもたちが豊かさを実感できるまちをつくる。</p> <p>⑤三木のくらしの豊かさに魅せられて、市外から人が集まるまちをつくる。</p> <p>【コンセプト】</p> <p>①“しごと”の創出に重点 雇用の確保→若者世代を増やす</p> <p>②民間活力を活かした事業の推進</p> <p>③既存ストックの利用</p> <p>【体系と柱】</p>	
	体系	柱
	若者が働きやすい、働きがいのあ	①三木の特性を生かした既存産業の振興
		②高速道路を活用した大型集客施

ざします。 ⑤多様性を認め合う社会を創る 誰もが自分らしく生活し、お互いに尊重しあうことで、多様性を認め合う社会をめざします。	るしごとを創る	設の誘致 ③ネスタリゾート神戸を核としたまちの活性化
	若者が魅力を感じるまち・住まいを創る	④緑が丘をモデルとしたまちの再生
		⑤「住み心地」の向上による定住の促進
		⑥ゴルフを核としたまちの活性化
	3人口減少・高齢社会に対応して生活の質を高める	⑦教育や子育て支援の充実による次世代の育成
		⑧コンパクトシティ化や環境に配慮したエコタウン化の推進
		⑨バス・鉄道等、公共交通の活性化

2 方向性について② <柱と具体的な施策イメージについて>

○第1期総括において、新しい流れとして取り組む内容（案）

- ・新規産業（工業公園）の誘致
- ・関係人口の増大
- ・外国人居住者増加への対応
- ・デマンド交通の実用化
- ・健康寿命

○第2期創生計画案（第1期の柱①～⑨は、1を参照のこと。）

柱	第1期の柱・総括との関係	具体的な施策イメージ
I 安心して働く環境を創る	①+⑥+新規産業の誘致	既存産業振興、新規産業誘致、生産性向上、起業支援、事業承継等
II 未来へ続く希望を創る	⑤+⑦	子育て支援、教育、移住支援、未婚・晩婚化対策、情報発信等
III 生涯活躍のまちを創る	④+⑨+健康寿命、デマンド型交通	「生涯活躍のまち」構想、健康寿命、バス・鉄道、デマンド型交通等
IV 持続可能なまちを創る	⑧+連携	コンパクトシティ、リサイクル、連携、業務改革等
V 多様性を認め合う社会を創る	③+関係人口、外国人居住者	観光、関係人口、外国人居住者等

3 第2期創生計画のKPIについて

A 第1期創生計画のKPIのまとめ

担当課希望欄 「○」 KPI・目標値変更なし 「ー」 全庁横断施策

「KPI」 KPI項目の廃止・統合・変更 「目」 目標値の変更

KPI 番号	第1期 KPI	担当課 希望
1	金物製品出荷額	○
2	金物製品輸出額	目
3	市内事業所数	○
4	市民一人当たりの平均所得額	目
5	特許権等取得数（累計）	○
6	山田錦の館・吉川温泉よかたん利用者数	KPI
7	株式会社等、農業法人組織数・認定農業者経営体数	目
8	山田錦の出荷額	目
9	6次産業化した事業者数	目
10	農業平均所得(専業農家)	○
11	ハーブ産業化推進による販売額	目
12	別所ゆめ街道飲食物産館の販売額	目
13	大型集客拠点入場者数	KPI
14	大型集客拠点誘致による新たな雇用人数	KPI
15	市内観光施設利用者数(ホースランドパーク・道の駅みき・旧玉置家住宅・旧小河家別邸・歴史資料館)	KPI
16	新築住宅着工戸数	○
17	若者・女性の起業数	○
18	定住促進助成件数	KPI
19	マルシェ開催数・来場者数	KPI
20	ネスタリゾート神戸の利用者数（年間）	KPI
21	ネスタリゾート神戸での雇用者数	KPI
22	(仮称)ミニ道の駅三木東利用者数（年間）	KPI
23	(仮称)ミニ道の駅三木東で開発された特産品数	KPI
24	戸建住宅への移住世帯数	○
25	整備集合住宅への移住世帯数（累計）	KPI
26	生活支援サービス拠点利用者数（累計）	目
27	市内商店街の店舗数（空店舗数）	○
28	インターネットを活用した起業家数(累計)	目
29	生活支援サービス拠点の数	KPI

KPI 番号	第1期 KPI	担当課 希望
30	三木市内の公園利用者数	○
31	図書館貸出密度(市民一人当たり)に換算した年間貸出冊数)	KPI
32	三木の祭りの集客数(三木秋祭り・山田錦まつり・三木金物まつり・みっきい夏まつり・さんさんまつり)	KPI
33	若者向けイベント開催数	KPI
34	市のPRネット媒体へのアクセス件数(訪問件数)	KPI
35	ふるさと納税(寄附件数)	KPI
36	ゴルフ場利用者数(プレイヤー)	目
37	ジュニア育成のゴルフ教室・スナッグゴルフ大会参加者数	○
38	スタンプラリー参加者数	KPI
39	全国学力・学習状況調査の平均正答率	目
40	小学生の英語教育時間	目
41	中学3年時の英検3級以上の取得率	目
42	認定こども園での待機児童数	○
43	合計特殊出生率の向上	—
44	若者世代(20・30歳代)の未婚率の改善	—
45	ワークライフバランスの推進実施企業数	○
46	お見合いイベントの開催数	目
47	サポーターによるお見合い申請件数	目
48	公共施設の管理運営面積	○
49	別所、志染、細川、口吉川、吉川地区の小売店舗数	KPI
50	別所、志染、細川、口吉川、吉川地区の小中学生の児童生徒数	KPI
51	温室効果ガス排出量	目
52	ごみの資源化割合(国20.6% 県16.7%)	○
53	市内完結路線バス利用者数(市内で乗り、そして降りた人)	○
54	栗生線利用乗降者数(市内7駅)	KPI
55	パークアンドライドの駐車場利用可能台数	KPI
56	65歳以上人口に占める運転免許証返納によるバス券等の配布割合	目
57	定住人口	—
58	入込客数(1日あたり)	KPI
59	子どもの数(0~14歳)	—
60	介護を受けていない元気な高齢者の割合	目
61	若者世代(20・30歳代)の社会増減率	—

B 廃止するKPIについて

KPI 番号	第1期 KPI	廃止理由等
13	大型集客拠点入場者数	事業廃止のため。
14	大型集客拠点誘致による新たな雇用人数	
19	マルシェ開催数・来場者数	
22	(仮称)ミニ道の駅三木東利用者数(年間)	
23	(仮称)ミニ道の駅三木東で開発された特産品数	
25	整備集合住宅への移住世帯数(累計)	
18	定住促進助成件数	事業廃止予定のため。
38	スタンプラリー参加者数	
21	ネスタリゾート神戸での雇用人数	民間事業であり、KPIとしてふさわしくないため。
55	パークアンドライドの駐車場利用可能台数	
29	生活支援サービス拠点の数	人口減少に特化した計画とするため。
31	図書館貸出密度(市民一人あたりに換算した年間貸出冊数)	
33	若者向けイベント開催数	若者向けイベントは開催していないため。

C 統合する KPI について

KPI 番号	第 1 期 KPI	統合する KPI 等
6	山田錦の館・吉川温泉よかたん利用者数	「58 入込客数」で合算があるため。
15	市内観光施設利用者数(ホースランドパーク・道の駅みき・旧玉置家住宅・旧小河家別邸・歴史資料館)	
20	ネスタリゾート神戸の利用者数(年間)	
32	三木の祭りの集客数(三木秋祭り・山田錦まつり・三木金物まつり・みっきい夏まつり・さんさんまつり)	
49	別所、志染、細川、口吉川、吉川地区の小売店舗数	「3 市内事業所数」、「27 市内商店街の店舗」で同様の KPI があるため。
50	別所、志染、細川、口吉川、吉川地区の小中学生の児童生徒数	「59 子どもの数」で同様の KPI があるため。

D 変更する KPI について

KPI 番号	第 2 期 KPI 案	第 1 期 KPI	変更理由等
34	市ホームページへのアクセス件数	市の PR ネット媒体へのアクセス件数(訪問件数)	計測している PR 媒体のうち、廃止したものがあり、多くの SNS 等を統合して考えると市の情報元であるホームページが良いため。
35	ふるさと納税での体験型返礼品の件数	ふるさと納税(寄附件数)	寄附件数=寄附人数ではないため、体験型返礼品で三木市への訪問者を測る方が良いため。
54	市内粟生線各駅(市内 7 駅)の実利用者数	粟生線利用乗降者数(市内 7 駅)	神戸電鉄粟生線地域公共交通網形成計画・三木市地域公共交通網形成計画による数値目標に変更した方が良いため。
58	観光客入込客数(年間)	入込客数(1 日あたり)	県 KPI は年間の入込客数であり、同種類の KPI を統合するため。